

# かんきょういこま



くらべて  
えらぼ。

自分たちのくらしと、「わたしたちにできること(P.18~32)」  
をくらべてみよう。  
できることからやってみよう。



2023年度版



2023年4月  
生駒市  
〒630-0288 奈良県生駒市東新町8番38号  
電話：0743-74-1111  
FAX：0743-74-9100

小学校	なまえ
-----	-----

ECO-MODEL CITY  
IKOMA



SDGs未来都市  
IKOMA





# さまざまな環境問題

地球温暖化だけでなく、世界ではさまざまな環境問題が起きています。どのような問題が起きているのでしょうか。これらの問題と、人間のくらしとの関係は33ページを見てください。

## 世界で起きる水不足

世界の人口はこれからもふえています。そのうえ、1人が使う水の量もふえています。一方、地球の水のほとんどは海水（塩水）で、人間が利用できる水はかぎられています。そのため、世界には、水の取り合いで争いになる国や地図も生まれています。

## 大気汚染（空気のよごれ）

「空気のよごれで人が死ぬ」、今の日本では考えられないことですが、世界では年に700万人が、大気汚染が原因で死んでいるといわれています（WHO 2012年のすい計）。最近では、PM2.5などの汚染物質が大気に乗って国をこえる汚染が問題になっています。  
PM2.5=大気中にうかびただよっている細かく小さいつぶ。とても小さいため、体のおく深くまで入りやすい。

## オゾン層のはかい

地球のまわりには、うちゅうからくる有害な紫外線をふせいでくれる「オゾン層」があります。このオゾン層がうすくなり、地上にふりそそぐ紫外線が強くなっています。南極の上では、オゾン層に穴ができています。

## 環境問題はふくざつにからみあっている

資源や燃料をえるために、森を切りひらけば、生き物のぜつめつが進みます。燃料を大量にもやせば、CO<sub>2</sub>が多く出て、地球温暖化も進み、水不足や洪水も起きます。  
このように環境問題は、様々な問題がふくざつにからみあっています。しかも、これらの問題はわたしたちのくらしと無関係ではありません。



## 森がなくなり、さばくが広がっている

世界では毎年、470万ヘクタールもの森がなくなっています。また、世界の陸地の40パーセントほどの土地が、さばくか、雨があまりふらない乾燥地帯です。一度さばくになってしまふと元にもどすのはとてもむずかしく、食料・水不足、貧困の原因にもなるため大きな問題となっています。



世界では毎年、これくらいの面積の森がなくなっています。

## 海洋汚染（海のよごれ）

陸地から出たよごれた水やごみなどは、川をへて海に出ます。分解できない化学物質やプラスチックなどは長い年月、海をただよい続け、よその地図のはま邊をよごしたり、魚など海の生き物の体内にたまって、害をあたえたりしています。

## 生き物のぜつめつが進んでいる

これまでの長い地球の歴史のなかで、生き物のぜつめつは自然に起こってきましたが、げんざいはかつてないスピードで、多くの生き物がぜつめつしつつあります。たとえば、きょうりゅうたちのように、いったんぜつめつしてしまうと、二度と地球上にもどることはあります。また、それぞれの生き物は、自然のなかでみつせつにつながっているので、ある生き物のぜつめつは、自然環境全体に大きな影響をあたえてしまうことになります。

ぜつめつ=ひとつの生き物がすべて死ぬことによって、その種類がたえること。

## 資源がなくなる

石油や天然ガスなどの燃料、鉄などの金ぞくは、大量に使い続けると、いつかなくなります。世界のエネルギー消費は50年で3倍以上にふえています。特に最近は、開発途上国で、燃料や金ぞくの使用が急げきにふえています。

## だけまるのつぶやき

世界で起きている環境問題と、わたしたちのくらしには、どのような関係があるのだろう？









## 生駒で発見された「カワバタモロコ」

2014年、生駒市内で、ぜつめつが心配されているカワバタモロコが見つかりました。カワバタモロコは、もともと多くの池にいた魚ですが、ため池がへるなどして、数が少なくなってしまいました。このままではぜつめつのそれがあるとして、国や奈良県が絶滅危惧種に指定しています。2020年には、販売目的でつかまえることや、売買などが法律で禁止されました。生駒市では、市民のみなさんと協力して、カワバタモロコのほごをすすめています。

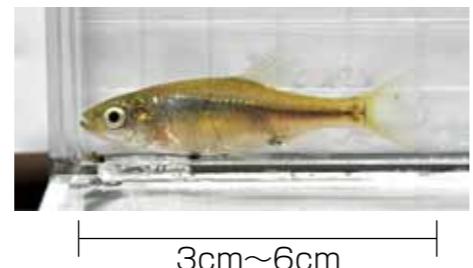
### カワバタモロコの特徴

分類:コイ目・コイ科

体長:3cm~6cmていど

日本産淡水魚類の中で最も小がた。

メスがオスより大きい。体にうすい黒線がある。1年でせいじゅくし、じゅ命は約3年。はんしょく時期の5~7月にオスの体色が金色になる。



3cm~6cm

### カワバタモロコはどんな場所にすんでいるの?

カワバタモロコは、里山のシンボルフィッシュと言われており、きれいな小川やため池にすんでいます。昔は、生駒でもたくさんのカワバタモロコがすんでいました。

今でもカワバタモロコがすんでいる場所は、昔ながらのきれいな水田が残っているということになります。



### カワバタモロコほごボランティア活動 どんなことをしているの?



市内の池でカワバタモロコを食べてしまった生き物をつかまえたり、池のそじをし、カワバタモロコを放して様子を見ています。

カワバタモロコを守っていくために、エコパーク21でカワバタモロコのはんしょく活動、ビオトープと水そうの管理をしています。

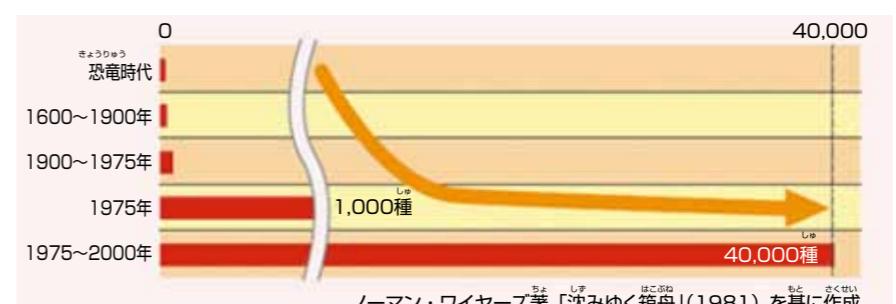


### わたしたちが気をつけることは何だろう?

カワバタモロコをはじめ、日本にもともといた生き物がへった理由のひとつは、外国からつれてこられた生き物（外来生物）の存在です。カワバタモロコは、外来生物である、ブラックバス（正しい名前は、オオクチバスまたはコクチバス）やブルーギルに食べられます。

外国からつれてきた生き物や、もともとそこにすんでいない生き物を、山や池、川に勝手にはなすのはぜつめつにやめましょう。

### 1年間でぜつめつする生き物の種類数



出典: 環境省ホームページ  
<https://www.env.go.jp/nature/yasei/ex-situ/step0.html>

上のグラフは1年間にぜつめつした生き物の種類数です。ぜつめつの数はかつて、年間1種類ほどだったのですが、約40年前からふえ続け、げんざいでは、年間約40,000種類にまでふえています。これは1日あたり約110種類の生き物がぜつめつしていることになります。





# いこまSDGsアクションネットワークをせつ立しました!

生駒市に関わる企業・団体等が、それぞれの得意なことを活かしてまちの課題解決に協力して取り組み、SDGs達成につなげるためのネットワークをせつ立しました。2023年3月16日時点での登録団体数は88団体です。



## ●SDGs推進事業補助金

多様なパートナー同士の連携・協力により、複数のSDGsゴールにまたがる取組が自律的に発展することを目指し、2者以上の団体が連携して行う先導的な事業を支援するSDGs推進事業補助金交付事業を2021年度から開始しました。

### ●IoTトングを活用したゴミ拾いイベントによる環境意識向上事業

#### <関連するSDGsゴール>

11「住み続けられるまちづくりを」・15「陸の豊かさも守ろう」

#### <概要>

2022年3月19日、センサ装着型トングを使った清掃イベント「IoTトングでひろえば街が好きになる運動with Rethink PROJECT」が開催されました。センサ装着型トングには、ポイ捨てごみの種別・位置情報収集システムが搭載されており、トングを使って拾われたごみはすぐにWeb上の地図で種別とエリアが可視化されます。



### ●防災ゲーム体験会

#### <関連するSDGsゴール>

13「気候変動に具体的な対策を」

#### <概要>

2022年3月26日、万が一の大災害に備え自分の身を守れるよう、日ごろから防災意識を高めてもらうことを目的に、楽しみながら学べる防災アナログゲーム体験イベントが開催されました。



## わたしたちにできること

### その1 ごみをへらす

生駒市では、2021年から2030年までの10年間のごみをへらす計画を立てています。その中で、5Rに取り組むことを目標としています。5Rの行動としてどのようなことができるか、まとめてみました。

#### リペア (Repair)

修理して使う

- ★こわれたものを修理しながら長く使い続ける
- ★穴の開いたくつ下をぬって使う
- ★こわれたかさやカバンを修理する



#### リユース (Reuse)

くりかえし使う

- ★リユース容器を使う
- ★同じ服をくり返し使い、サイズがあわない服は、ゆずって使ってもらう
- ★つめかえ用の商品を使う



## リデュース(Reduce)

ごみをもともと出さない

★外出のとき、水とうにお茶などを入れて持っていく。

★食べ残しをへらす。

・好きくらいをなくす。

・外食のときは、食べられる量を考えて注文する。

★賞味期限を気にして早めに食べる。



## リサイクル(Recycle)

しげんとして別の物に作り変える

★かんやペットボトルをしげんごみとして出す

★リサイクルされた製品を選ぶ

再生紙のノートや、再生プラスチックでできた製品



## リフューズ(Refuse)

ごみになるようなものは受けとらない

★食べ物をあげると言われても食べきれない場合はことわる

★エコバックを使ってレジぶくろをことわる

★食品を買ったとき、わりばしをことわる



5Rには、ごみをへらすために取り組む順番があります。下の表を参考にしながら5Rに取り組み、ごみをへらしましょう。

### ①リフューズ(Refuse)

ごみをもやすとCO<sub>2</sub>が発生します。CO<sub>2</sub>の発生をへらして環境にやさしいまちをつくるためには、もやすごみの量をへらすことが大切です。まずは、本当に必要なものかをよく考えて「ごみになるようなものは買わない、受け取らない」ことを心がけましょう。



### ②リデュース(Reduce)

次に、どうしてもごみが出てしまうときは、すこしでも環境への影響を少なくするために、「ごみになるものをできるだけへらす」ようにしましょう。



### ③リユース(Reuse)

次に、新たにもやすごみを出さないために、「ものを大切に使い、くり返し、長く使う」ことが大切です。



### ④リペア(Remove)

もやすごみの中には、修理すればまだ使えるものがたくさんあります。こわれて使えなくなってしまっても、すぐさま前に「修理してつかう」ことができるか考えましょう。



### ⑤リサイクル(Recycle)

どうしても①～④のRができないものも、分別してリサイクルすることで発生するCO<sub>2</sub>をへらすことができます。正しく分別してごみを「しげんとして別の物に作り変える」ことで環境への負担をへらしましょう。



#### だけまるのつぶやき

できるだけごみをつくらないように!!  
ごみがでた時は、しっかり分別しよう

## ごみをへらすことに取り組む生駒市

生駒市では、5Rの取り組みとして、こわれたおもちゃを直してまた使えるよう<sup>し せ つ と ど</sup>にする「おもちゃ病院」や、家で使いきれない食品を集めて福し施設に届ける「フードドライブ」などを行っています

### おもちゃ病院

おもちゃ病院では、壊れたおもちゃをもう一度遊べるように修理する活動を通して、モノを大切にする思いを伝えています。市民活動推進センター ららポート<sup>かいさい</sup>などでイベントが開催されていますので、動かなくなったり、音が出なくなったおもちゃがあれば参加してみましょう。



### フードドライブ

食べずにすてられてしまう“食品ロス”をなくすため毎週木曜日、午前9時～12時の間、たけまるホールで受付しています。

生駒市HPでは食品ロス削減に協<sup>さくげん</sup>力する店の取組も掲載しています。



### 集団資源回収

市内のそれぞれの地いきでは、自治会、子ども会、育友会、PTAなどの団体が、新聞、ざつし、ダンボール、ミックスペーパー、牛乳パック、古着・古布、くつ、かばんの集団資源回収<sup>しゅうだんしげんかいしゅう</sup>に取り組んでいます。集団資源回収で出されたものはリユースやリサイクルされます。



## わたしたちにできること

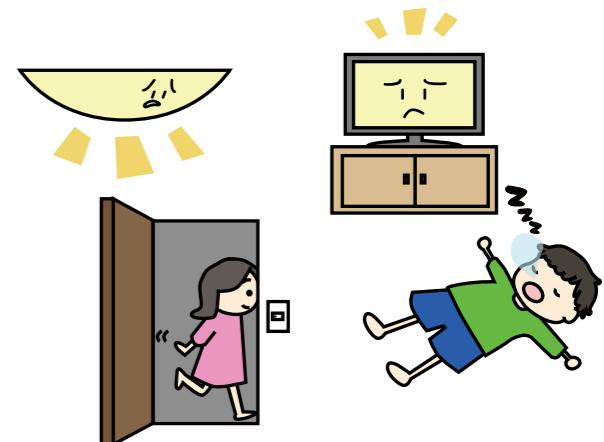
### その2 エネルギーの節約<sup>せつ やく</sup>

くらしの中でエネルギーは必要です。でも、よ分に使ってたり、むだな使い方もあります。

#### エネルギーの使いすぎ こんなことないかな

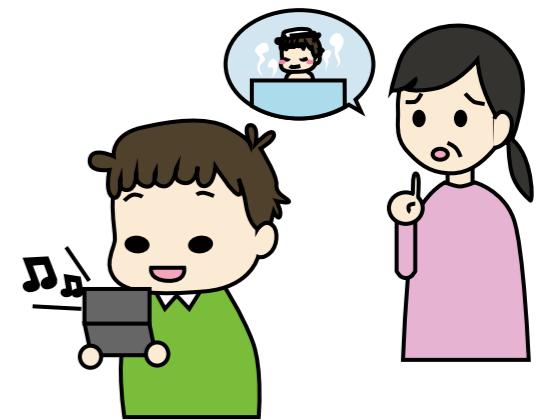
##### 電気のむだづかい

テレビのダラダラ見  
だれもいない部屋にあかりがついている  
→むだな電気は消しましょう。



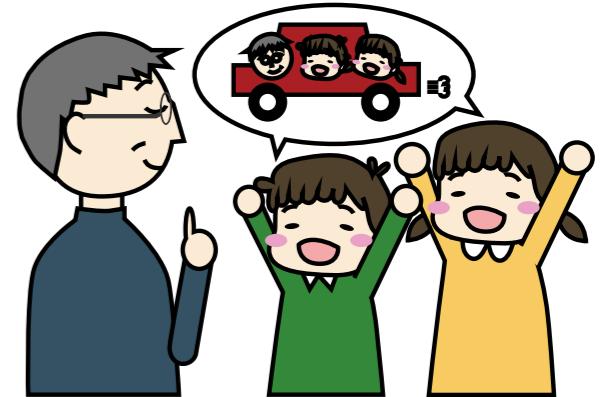
##### おふろのわかしなおし

親「おふろわいたよ～。」  
子ども「いまゲーム中、あとで。」  
→おふろがわいたら、間をあけずに、  
続<sup>つづ</sup>けて入ろう。



##### 自動車にたよったくらし

親「今度の休みは外出しよう。」  
子ども「わーい、自動車で行こうね。  
だって歩くのじゃまくさいもの…」  
→自動車の利用は、なるべく少なめに。



# 気づかぬうちに使っている電気もあるよ

たいきでんりょく

## 待機電力っていうんだ



コンセントにプラグをつ  
ないでいるだけで、電気  
を使う。



リモコンでスイッチを  
切っても、電気を使っ  
ている。

エアコンは、春や秋など使わ  
ない季節は、コンセントからプ  
ラグをぬいておこう。

テレビは、できるだけリモコ  
ンではなく、本体のスイッチを  
切るようにしよう。

家で使っている電気せい品の  
使い方について、おうちの人と  
相談しよう。

## このラベルに注目

冷蔵庫、照明器具、テレビ、エアコン、電気便座には、  
国が定めた省エネラベルがついています。

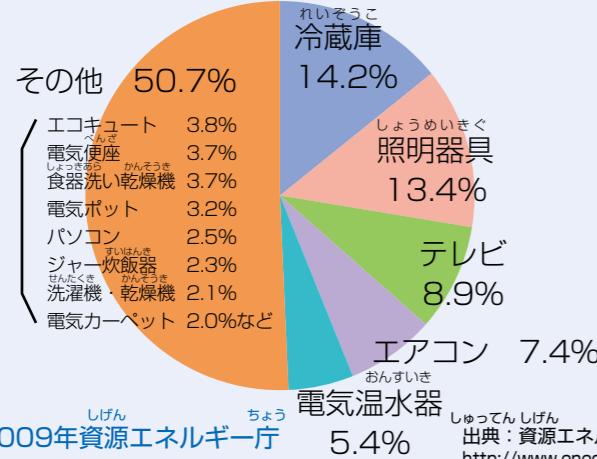
これを見ると、どれだけ電気を使い、電気代がどれぐら  
いになりそうか、目安の数字がわかります。



とういつしょう  
統一省エネラベル

## 家の中で、電気をたくさん使っているのはどれ？

### 家庭の電気せい品が 使う電気の量のうちわけ



省エネラベルは、電気を多く使うせ  
い品についています。

次に買いかえるときや、買い足すと  
きは、おうちの人といっしょに省エネ  
ラベルを見て、なるべく使う電気の少  
ないものを選んでください。

## コラム

# 未来のために、いま選ぼう。かしこい選たく

## 世界共通の約束をしました

地球温暖化をふせぐためには、世界中の国の人たちが地球温暖化について話し合い、目標を決めて行動していくことが必要です。

2015年に、フランスのパリでCOP21（「気候変動枠組条約」に参加する国の代表が話し合う21回目の会議）が開かれ、地球温暖化をふせぐために、すべての国がCO<sub>2</sub>などをへらすための目標を立て、取り組むことを約束しました。

日本は、2030年に向けて、温室効果ガス排出量を、2013年とくらべて26%へらす目標を立てています。

## 日本のみんなで取り組む「COOL CHOICE」

世界共通の約束を守るために、地球でくらす1人ひとりの生活の中での取組がとても大切です。今、日本では、地球環境にやさしい商品や行動を選ぶ「かしこい選たく」をする人たちをふやす運動「COOL CHOICE」をすすめています。

## 生駒市はこんな「COOL CHOICE」に取り組んでいます

生駒市も「COOL CHOICE」にさん同じ、太陽光発電など家庭へ自然エネルギー・システムを取り入れる人をおうえんしたり、市内のぼうはん灯を使用エネルギーの少ない電灯に変えたりしています。

また、電気自動車のふきゅうのため、生駒市内の5つのしせつ（市役所、図書会館、北コミュニティセンター、南コミュニティセンター、エコパーク21）に電気自動車を短時間でじゅう電する「エネルギー・ステーション」をせつ置しています。

電気自動車はガソリン車にくらべてCO<sub>2</sub>を出す量が少なく、環境にやさしい自動車です。市役所でも使用し、まちを走行していますので、見つけてみてください。



エネルギー・ステーション



電気自動車

# クール チョイス 「COOL CHOICE」



## どんな「COOL CHOICE」ができるかな？

みんなはどんな「かしこい選たく(COOL CHOICE)」ができそうですか？たとえば、こんなことも、COOL CHOICEです。

①「図書館は、クーラーだってかしてくれる。」

みんなはふだん図書館には行きますか？夏の暑い日に図書館に行けば、クーラーがついていますね？みんなで図書館に集まることで、家のクーラーをつけることが少なくなれば、それは、地球の未来にとって、かしこい選たくでもあるのです。



②「残さず食べる。食べ物を大切にする気持ちは、CO<sub>2</sub>だって減らしている。」

みんなは、残さず食べていますか？まだ食べられるのに捨てられる食品を「食品ロス」といいます。食品ロスを減らすためには、残さず食べることや食べ物を買いすぎないことが大切です。食べ物を大切にして、環境にやさしい行動をしましょう。



③「電車で旅行。景色を楽しむ時間は、地球にやさしい時間である。」

電車やバスなどの公共交通機関は、CO<sub>2</sub>のはい出が少ない移動の方法です。旅行やちょっとした外出なども電車やバスを利用して、まどから見える景色を楽しみながら、エコな移動にしましょう。



## わたしたちにできること

### その3 水を大切にする

生駒市にかぎらず、日本では水道のじゃ口をあければ、安全な水が出てきます。ほぼすべての家に、安全な水をとどけるためには大きなエネルギーが必要です。

#### 使う水を節約しよう



歯みがきや顔をあらうとき、水を出しっぱなし  
コップやお皿をあらうとき、じゃ口全開！  
トイレの水を何回も流す  
→むだのない水の使い方を考えよう。

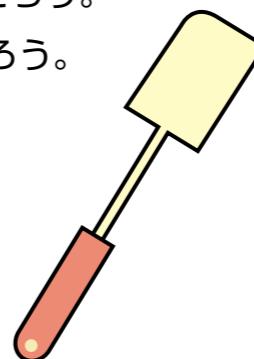


#### 流す水ができるだけよごさない

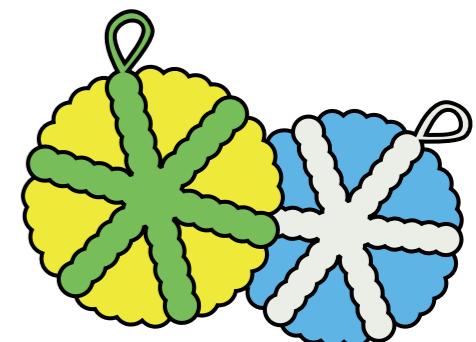
カレーやシチューを食べたお皿をあらう前に、よごれをふきとろう。

→できるだけ食べきろう。

お皿についたよごれは、  
料理用ヘラで  
きれいにとれます。



せんざいは、必要な量だけ使おう。  
→アクリルたわしを使えば、油よごれ以外はせんざいなしでもあられます。



# 川をよごさない



川やその近くでのポイ捨てはぜつ対にダメ  
(もちろん、それ以外の場所でも！)  
川をよごしてしまうと、魚などの生き物たちがすめなくなってしまいます。

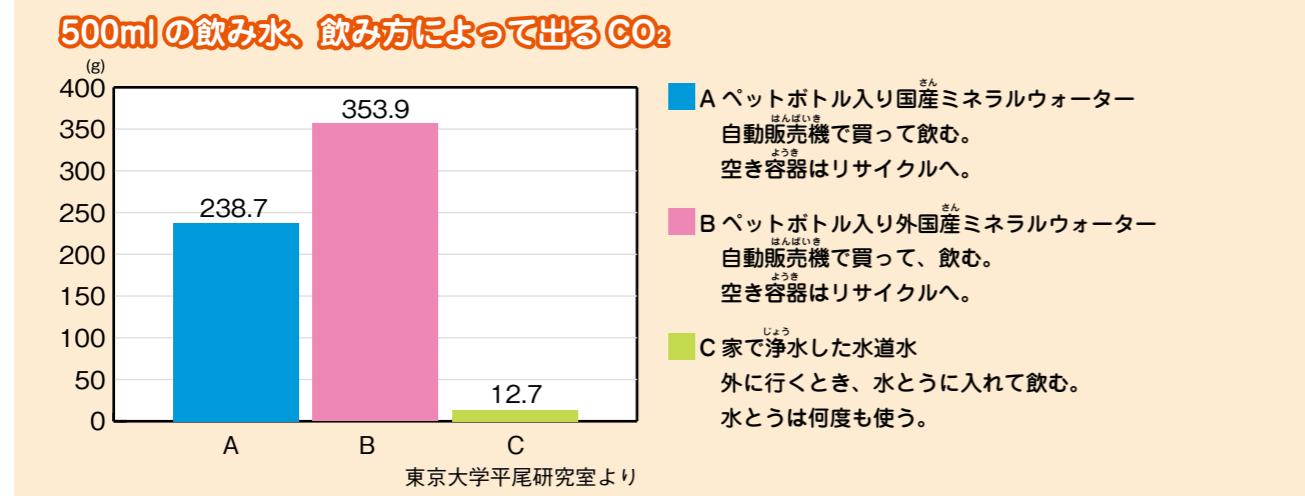
## 生駒の水を利用しよう

安全でおいしい生駒市の水道水は、生駒市内でくみ上げた地下水を4わり近く使っています。地元の資源の利用は、遠い外国から運ばれるボトル入りの水の利用とくらべて、ずっとエネルギーの節約になります。

### 外国から運ばれるペットボトル入りの水と水道水をくらべると…

遠い外国から運ばれたミネラルウォーターの利用は、水道水利用の30倍近くCO<sub>2</sub>を多く出すことになります。

#### 500mlの飲み水、飲み方によって出るCO<sub>2</sub>



500mlで  
くらべた場合、  
CO<sub>2</sub>を約340g  
多く出す。

「約340gのCO<sub>2</sub>を出す行動」には、こんなことがあります。

- 冷蔵庫をほぼ丸1日動かす
- テレビを4日以上見る（1日4.5時間見るとして）
- 自動車を約3キロメートル走らせる



## わたしたちにできること

### その4 自然を大切にする

#### 学校や地いき、家で植物を育てる

- ・庭のないおうちでも、プランターや植木ばちで育てよう。
- ・みどりのカーテンづくりに参加しよう。



#### 生き物を大切にする

- ・地いきの生き物の名前やくらし方を知る。  
観察会などがあれば参加しよう。
- ・かい始めた生き物は、最後まで世話をしよう。山や川に勝手に放すのはダメ。



### その5 食べ物を大切にする

まだ食べられるのに捨てられている食べ物「食品ロス」。日本では年間約600万トンの食品ロスが発生しています(2018年度すい計)。これは、1人1日お茶わん1杯分の食べ物を捨てていることになります。



#### 残さず食べよう

- ・わたしたちが口にするまでの間に、食べ物を大事に育ててくれた人、運んだり調理してくれた人がたくさんいることをわすれずに、感しゃの気持ちを大切にして食べよう。
- ・レストランなどで食事をするときは、食べきれる分だけたのもう。

#### 食材を使いきろう

- ・おうちの人といっしょに料理をするときは、むだなく使いきり、あまたときは、工夫して保存しよう。

#### 消費期げんと賞味期げん

- ・消費期げんとは袋等を開けないままで、書かれた保存方法を守って保存していた場合に、「安全に食べられる期げん」です。一方、賞味期げんとは「品しつが変わらずにおいしく食べられる期げん」で、期げんをこえてもすぐに食べられなくなるわけではありません。違いを理解し、「食品ロス」をなくしましょう！

## その6 買い物で工夫する

### 買い物をするとき、環境にも気配りしてみよう

#### ●長く使えるものを選ぼう

すぐにこわれたり、使えなくなるものはさけよう。

電池は、じゅう電式にすると長く使って安あがり。

#### ●食べ物は、近くでとれたもの、季節(旬)のものを選ぼう

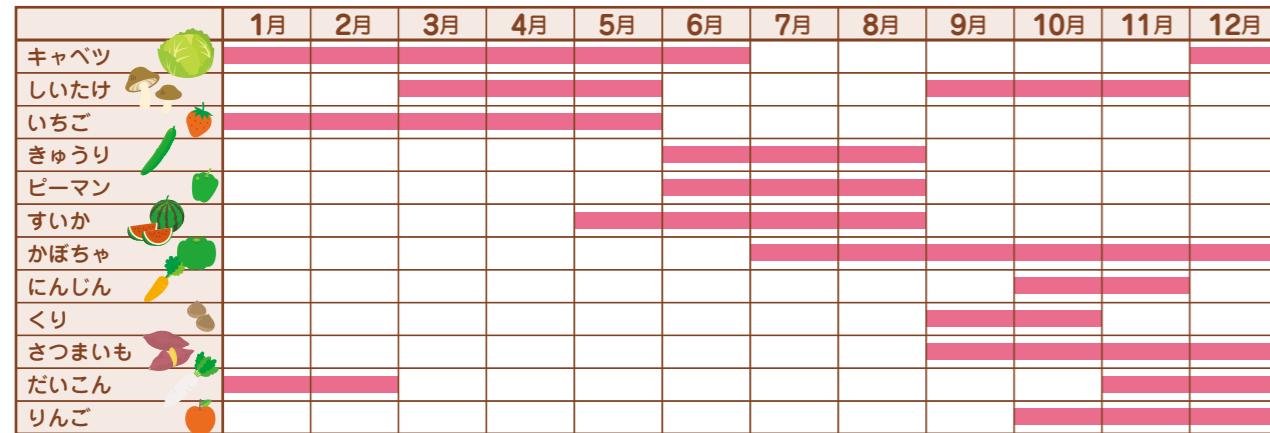
外国でとれたやさいは、生駒でとれたやさいにくらべてお店

に運ばれるまでに、たくさんのエネルギーが必要です。

旬のやさいやくだものは、あたたかくされたビニールハウスで育てられたものにくらべ、エネルギーを使わなくてすみます。



#### 知っていますか？旬の食べ物



#### ●リサイクル素材のものを選ぼう



##### エコマーク

作る、運ぶ、使う、するまでの環境へのえいきょうを調べ、えいきょうが少ないとみとめられた商品につけられています。



##### グリーンマーク

古紙のわり合いが多い学習帳、トイレットペーパー、コピー用紙などにつけられています。



##### アールマーク

正しくは再生紙使用マークといいます。古紙がふくまれているわり合いをしめしています。



## わたしたちにできること

### 活動への参加①

生駒市の小学校や中学校では、エコ委員会をつくり、それぞれの学校でねっ心に環境活動に取り組んでいます。参加して感じたことを出し合い、工夫やアイデアを入れて、さらに良い取組にしていきましょう。

#### エコ活動の推進

各学校で「ごみの正しい分別の点検」「ペットボトルキャップの回収運動」「雨水タンクの活用」などの取組をして、環境について理解を深めています。

#### 環境しせつでの学習

龍田川浄化センターや、生駒市清掃センター、山崎浄水場、エコパーク21など、環境を守るためのしせつに行って学習しています。しせつで学んだことを、ごみの出し方や水の使い方など、毎日の暮らしや学校でのすごし方に活かしましょう。

#### みどりのカーテン

ゴーヤやキュウリなど、つるをのばして育つ植物を育てて、「みどりのカーテン」をつくります。みどりのカーテンで、夏の暑い日ざしをふせぎ、エネルギーをあまり使わなくても、かいてきにすごせることを体験しています。

#### 雨水タンク

雨水をタンクにためて、育てているアサガオややさいの水やりに利用しています。水の大切さや植物を育てる体験を通じて、自然とのかかわり方も学びます。



#### 出前授業

市役所の環境にかかる課や、環境にかかる仕事をしている人たちが学校に来て、流す水をよごさないための工夫など、環境について学ぶ出前授業を行っています。

- ・生活はい水対さく
- ・生駒市の環境美化
- ・SDGs未来都市のまちづくり
- ・エスティージーズ



# 社会をゆたかにするための17の目標 SDGs(持続可能な開発目標)

## SDGs(持続可能な開発目標)とは?

持続可能な開発とは、環境や資源をこわさず、今の社会をよりゆたかにすることです。わたしたちが、食べ物や水、エネルギーなどを使いすぎてしまうとなるでしょうか？十分な栄養が行きわたらない貧しい人たちがふえて、安心してくらせない地球になってしまいます。そうならないように、2030年に向けて、すべての人びとにとってより良い世界をつくるための国際社会全体の目標として「SDGs(持続可能な開発目標)」が決められました。

## どんな目標があるの？

世界の貧しい国や人をなくしていくこと、海や山の自然を守ること、世界を平和にしていくことなど、全部で17の目標（ゴール）があります。大切なのは、実は目標どうしがつながっていること。たとえば、みんなが食べ残しをへらすと、もえるごみもへって、地球温暖化をふせぐことにもつながります。また、食べるものがなくてこまっている人たちにとどけて助けることもできます。SDGsの目標を知ると、わたしたちができる小さなことが、社会にとってたくさんの良いことにつながることが分かります。



## 生駒市は「SDGs未来都市」に

「環境モデル都市」として取り組んできた生駒市。2019年7月には、国から新たに「SDGs未来都市」に選ばれました。SDGs未来都市になった生駒市には、SDGsの達成に向け、全国のお手本になるような取組をすすめていくことが期待されています。

みなさんも、自分以外の人や地球を大切にすること、くらしの中でどんなことができるか、家族や友だちといっしょに考えてみましょう。



## もっと知りたい人のページ

### さまざまな環境問題と人間のくらしとの関係

3、4ページの「さまざまな環境問題」でしようかいした問題と、人間のくらしとの関係について、まとめました。

#### 世界で起きる水不足

地球は水のわく星と言われていますが、水の97.5パーセントは海水で、真水は2.5パーセントしかありません。しかも、そのほとんどは北極や南極の氷か、地下深くの地下水です。人間が利用できる水は、地球の水全体の1万分の1（約0.01パーセント）しかなく、このわずかな水を世界の人たちと分け合わなければなりません。

#### 大気汚染（空気のよごれ）

石油や石炭をもやすことで出るガスや、自動車や工場から出るはい気ガスなどによって、空気がよごれ、大気汚染が起こります。大気汚染は、健康ひ害の原因となっています。

世界には、しつのよくない石炭を多く使い、公害対策をしっかりしていない工場が多い国もあります。よごれた空気は、その国だけでなく、まわりの国にまで広がります。

#### オゾン層のはかい

スプレー缶のガスや、工場で部品のせんじょうなどに使うフロンガスによって、大気の最も高いところにあるオゾン層がきずつきます。フロンガスには多くの種類があり、オゾン層をきずつけるものを「特定フロン」とよんでいます。

オゾン層がきずつくと、健康ひ害の原因となる紫外線が直せつふりそぎます。

#### 森がなくなり、さばくが広がっている

地球温暖化などで、気候がかわっていることや、人の数がふえて、自然をかえてしまったこと、この2つが大きな原いんになっています。たとえば、土地を利用するため森の木をたくさん切ったり、羊や牛などの家ちくのえさとして草が食べつくされることなどが考えられます。

#### 海洋汚染（海のよごれ）

海に流れ出たビニールぶくろを、ウミガメや大がたの魚がクラゲとまちがえて飲みこみ、死んでしまうことも起きています。化学物質は、プランクトンのような小さな生き物が取りこみ、それを小魚や大がたの魚が食べ、大きな生き物ほど、体に多く取りこまれます。やがて人がつり上げ、食べることで人間の健康にも無関係ではなくなります。

#### 生き物のぜつめつが進んでいる

人が生活するはん団が広がったことから、森林や海など多くの生き物がくらす場所がへったり、汚染されたりしています。そのため、これまでにないスピードで生き物のぜつめつが進んでいます。

#### 資源がなくなる

人口がふえたことで、ねん料をはじめ、資源を使う量がふえています。それだけでなく、これまでまずしかった地いきの人たちも、よりゆたかなくらしをもとめて、使う資源の量がふえてきています。このため、石油などの地下資源がなくなってしまうことが心配されています。



## やってみよう!エコライフチェック

### 参考になるホームページ

環境省 こども環境省

<https://www.env.go.jp/kids/>  
環境を守るため、国がどのような仕事をしているか、しょうかいしています。

奈良県の環境情報サイト：エコなら

<http://www.eco.pref.nara.jp/index.html>  
奈良県の取組をはじめ、環境問題をわかりやすく学べます。

こどもエコクラブ

<http://www.j-ecoclub.jp/>  
こどもエコクラブは、ようじ（3さい）から高校生までなら、だれでも参加できる環境活動のクラブです。

生駒市 ごみ減量の取り組み

[http://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/6-9-0-0-0\\_12.html](http://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/6-9-0-0-0_12.html)  
市内の家や会社などから出るごみをへらす取組をしょうかいしています。

生駒市 リユース・リサイクル

[http://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/6-9-0-0-0\\_11.html](http://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/6-9-0-0-0_11.html)  
そのまま再使用したり、材料として再利用するための取組をしょうかいしています。

生駒市 環境への取り組み

[http://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/6-9-0-0-0\\_18.html](http://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/6-9-0-0-0_18.html)  
カワバタモロコの保護活動や川やまちをきれいにする活動などをしょうかいしています。

生駒市 環境モデル都市

[http://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/5-3-0-0-0\\_21.html](http://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/5-3-0-0-0_21.html)  
生駒市は全国で23しかない環境モデル都市に選ばれています。地球温暖化をふせぐため、CO<sub>2</sub>をあまり出さない取組をすすめるための計画などをしょうかいしています。

生駒市 SDGs未来都市

[https://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/5-3-0-0-0\\_1.html](https://www.city.ikoma.lg.jp/soshiki/5-3-0-0-0_1.html)  
SDGsを達成するための取組などをしょうかいしています。

エコキッズいこまや、環境しせつの見学など、環境の勉強をしたあと、取り組んでみてください。

最初は、できていないことが多くあってもかまいません。  
少しづつできることを広めていきましょう。

- |   |                                      |
|---|--------------------------------------|
| <input checked="" type="radio"/> よくできている。 | <input type="radio"/> だいたいできている。     |
| <input type="triangle"/> 半分ぐらいできている。      | <input checked="" type="x"/> できていない。 |
| — あてはまらない。                                |                                      |

### ごみ編

行動の例	1回目	2回目	アドバイス
買い物に行くときは、マイバッグを持って行く。			2020年7月より、全国でレジ袋の有料化が始まりました。マイバックを持って行きプラスチックごみ削減につなげましょう。
外出するときは、水とうを持って行く。			「リデュース」を思い出しましょう。水とうがあれば、外出のたび、自動はん売機で、缶やペットボトルの飲み物を買わなくてすみます。
食事は残さず食べる。			好きをなくしたり、外食では食べられる量を考えて注文するなど、少しづつ工夫をしていましょう。
文具を買うときは、再生紙のノートやエコマークのついたものを選ぶ。			お店で商品を買うときから、「環境への気配り」ができます。材料や作り方も気にしてみましょう。
ごみを出すときは、分別をし、資源になるものは、リサイクルに出す。			缶やペットボトルなどのリサイクルは大切ですが、「リサイクルが1番」ではないことも思い出してください。







**A10 正解はAです。**

世界人口の3分の2以上は現時点で、所得と資産の格差拡大に直面しており、これが持続可能な開発の見通しを大きく損なっています。

参照：国連広報センターHP「不公平等一格差を埋めよう」|国連広報センター

**A11 正解はCです。**

干ばつ、砂漠化、スーパー台風、ゲリラ豪雨など、近年災害が増加しつつあります。その影響で、今住んでいる場所から引っ越しられないといけない人、食糧危機にさらされる人が増えていると言われています。

参照：SDGsクラブ「11：住み続けられるまちづくりを」| unicef

**A12 正解はAです。**

飢餓に苦しむ人がたくさんいる一方で、世界で生産されている食品のうち3分の1が売られる前に捨てられて、無駄になっています。

参照：SDGsクラブ「12.つくる責任、つかう責任」| unicef

**A13 正解はBです。**

「気候変動に関する政府間パネル（IPCC）」の2013年に公表された第5次評価報告書によると、温室効果をもたらす二酸化炭素の世界での排出量は急激に増加していることが明かされており、熱帯夜の平均日数が増えています。

参照：SDGsクラブ「13.気候変動に具体的な対策を」| unicef

**A14 正解はCです。**

私たちが使用しているプラスチックのゴミは年間800万トンも海に流れてしまっています。海に流れたプラスチックは、マイクロプラスチックとなって魚などの海洋生物の体内に蓄積し、それを収穫して食べる人へも悪い影響を与えてしまいます。

参照：SDGsクラブ「14.海の豊かさを守ろう」| unicef

**A15 正解はCです。**

現在推定されている地上の絶滅の割合は、両生類が41%、鳥類が14%、針葉樹が34%、哺乳類が25%です。生物の多様性は私たちに住処を与えてくれます。例えば、針葉樹の木がなければ家具などは作れません、現存する生命とともに暮らすことは非常に大切です。

参照：日本の絶滅危惧種と生息域外保全 | 環境省

**A16 正解はCです。**

世界196カ国のうち、家庭における子どもへの体罰や暴力を法律で禁止している国は60カ国しかないというのを知っていますか。実は家庭での子供に対する暴力が禁止されている国は少ないのです。

参照：SDGsクラブ「16.平和と公正をすべての人に」| unicef

**A17 正解はBです。**

国際協力が呼びかけられている世の中ですが、2018年に開発協力のために各国政府が支出した援助のためのお金（ODA）は、2017年よりも減っています。発展途上国にとってODAは国民の生活水準向上に不可欠です。

参照：SDGsクラブ「17.パートナーシップで目標を達成しよう」| unicef

